

『詳説世界史』（世B304） おもな改訂箇所一覧（小社ホームページにも掲載されています。）

ページ	行	
20	18	クフ王の在位年を変更 前 <u>26</u> 世紀頃
56	17-19	創始者の <u>チャンドラグプタ王</u> は、ガンジス川流域を支配していたマガダ国の <sup>Nanda</sup> <u>ナンダ朝</u> を倒して首都をパータリプトラにおいた。
147	21-22	ケルト系の隣国ウェールズは <u>1536</u> 年にイギリスに併合されたが
212	2	万人 <u>司祭主義</u>
237	22-23	<u>ドイツ観念論哲学</u> を確立した。
239	18-19	この頃 <u>バッハやヘンデルがバロック音楽を大成し、それを引き継いでモーツァルトらが古典派音楽を完成させた。</u>
267	7-8	サルデーニャはナポレオン 3 世と <u>密約を結んだうえで、1859 年</u> オーストリアと開戦した。
274	3-6	<u>アメリカ＝イギリス戦争後、財産に関係なくすべての白人男性に選挙権を与える州が増加した。この動きを背景に、西部出身のジャクソンは、農民や都市の下層民重視をうたって、大統領に当選し、民主政治の基盤を拡大した①。</u>
275	地図	「南北戦争時の北軍参加州」を「南北戦争時の <u>連邦残留州</u> 」とし、枠線も変更 ウェストヴァージニアについて説明を補足。凡例の「 <u>1845 年併合</u> 」に（テキサス併合）を追加 「 <u>1819 年スペインより買収</u> 」のうち、「1810」「1813」に「割譲」を追加
279	15-16	カントによって <u>確立されたドイツ観念論哲学が継承・発展され、</u> ヘーゲルによって
同	表	<b>【美術】</b> <u>ロダンまですべて仏]</u> ... <u>ロダン「考える人」(彫刻)</u> <u>ゴッホ[オランダ]「ひまわり」</u>  <b>【音楽】</b> ... ショパン <u>[ポーランド]</u>
292	地図	九竜 <u>半島南部</u> （英）1860 香港 <u>島</u> （英）1842
317	地図	「ウラービー <u>運動</u> 」, 「マフディー <u>運動</u> 」 イラン「立憲革命」の年代を「1905～ <u>11</u> 」に変更
321	22	<u>九竜半島北部</u>

322	地図	「長春」の位置を変更し、「1905 年以後の日本の勢力範囲」の線を「長春」以南に変更。 「香港島 1842（英）」、「新界（九竜半島 <u>北部</u> と付属島嶼）1898（英租）」
340	地図	「⑥」（トリエステ）の位置を修正
354	地図	「サウジアラビア」の領域を変更，アラビア半島下部の色を「英領・英委任統治」の色に変更
355	5-6	トランスヨルダンは 46 年に <u>王国</u> として
357	18-19	キューバに対する内政干渉をひかえ，ドル経済圏に組み入れる <u>善隣外交政策</u> がとられた。 <u>翌年に</u> <u>はプラット条項を廃止した。</u> また 33 年，
377	12-13	54 年 <u>5 月</u> ディエンビエンフーで大敗したフランスは， <u>7 月に</u> 民主共和国
378	注②	ヨルダン＝ <u>ハースム</u> 王国
380	注①	1855（安政元）年 <u>2 月</u>
385	16-18	エジプト・シリアなどと <u>イスラエルのあいだに戦争がおこり（第3次中東戦争）</u> ，イスラエルは シナイ半島など占領地を拡大した。
390	22-24	<u>78 年，鄧小平を中心とした新指導部は経済建設を重視する方針への転換を決定し，その後，農業・</u> <u>工業・国防・科学技術の「四つの現代化」など改革・開放路線を推進していった。</u>
401	注①	G20 は，先進国で構成される G8（カナダ・フランス・ドイツ・イタリア・日本・イギリス・アメリ カ合衆国・ロシア <u>（2014 年より G8 への参加資格停止）</u> ）と EU に，
403	16-17	中国では <u>文化大革命終了後，失脚から復帰した鄧小平を中心</u> に新指導部が成立した。
408	16-17	スリランカでのシンハラ系多数派とタミル系少数派の内戦 <u>（2009 年に終結）</u> などが <u>代表的であり，</u>